

少しでも希望といえるものにつなげたい

フォーラムではワーカーズ・コレクティブで働く若い世代からの発言がありました。ワーカーズの良さと課題が報告され、その裏にある実社会の働きにくさが垣間見えました。

人を大切にする職場

一般就労では働きにくいそれぞれの事情を持ち、ワーカーズ・コレクティブに出会った3人の若者たち。発言から見えてくるものは前向きに生きる彼らの姿勢のすがすがしさや、ほほえましさ、そして力強さでした。また、若い世代に限らずいろいろなメンバーと共に働く職場にも、それぞれ工夫が必要です。事業所の姿勢も一人ひとりを大切にしたワーカーズ・コレクティブならではの分かち合いの精神が生きています。「青いそら」と「つどい」は、誰もがともに働く場所となる事業を行うことを設立趣旨にうたい、地域と連携しながら研鑽や工夫を重ねています。「SOU」は事業をすすめながら、いろいろな人と働くためにメンバーどうしで調整するなどの工夫を取り入れてきました。

しかし働く職場に生きがいや働きがいを感じていても、若い世代ならではの課題もあります。

自活していけるようになるには労働対価が上がりないと厳しい。若いママ友からワーカーズはパートなの？契約社員？派遣なの？と聞かれてもどのカテゴリーにも属さないワーカーズの説明は難しい。ワーカーズが社会に認知されていないことによる不便や、社会の経済状況の影響などを感じます。

お互い様の気持ちで無理なく働ける職場であり、みなが経営者として主体的に関わり発言することができるなど、ワーカーズはいろいろな人にとって気持ちの良い職場です。3人の若者の発言は、ワーカーズ・コレクティブという働き方に希望を感じさせるものでした。その魅力を社会に発信し、多くの人認知し関わる足腰の強い組織にすることが必要です。

埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会
運営委員 塩野信子

田辺千晴さん

NPO 法人
ワーカーズ・コレクティブ
青いそら（三郷市）
コミュニティレストラン、
生活サポート等



だれでも平等な関係のもとで働くことを目的とした職場に出会い、病気があるが、ともに助け合い働くことができています。今までサポートされる側であった自分が、これからは地域のみなさんが元気でいられるようサポートする側になれたらと思っています。

佐々木志保さん

企業組合つどい
ワーカーズ・コレクティブ
帳合（飯能市）
生協業務受託：カタログ組込



ワーカーズ歴4年目を迎え、長期的な目標をなかなか見つけられていない。この講演で「希望」をもっているか聞かれるとはっきりとは言えない。ワーカーズのことをみんなで話し合い考える場をつくり、目標を共有していく。そのワーカーズの理念を目指すというのが、少しでも「希望」みたいなものにつながったらと思います。

早川珠紀さん

ワーカーズ・コレクティブ
SOU 企業組合
（さいたま市見沼区）
生協業務受託：配送、事務等



3人の子どもを保育園で預かってもらいながらの就労です。お迎えの時間や急なお休みに配慮してもらい、子どものことをいちばんに心配してくれるあったかい職場。今の職場が大好きです！

若い自分たちがこのワーカーズを無くさないように、いつかは手助けできるように貢献していきたいと思っています。